

平成13年度
特 別 案 件 等 調 査 報 告 書

一村一品運動セミナー計画策定

平成13年11月

国際協力事業団
九州国際センター

九 州 セ

J R

01-07

序 文

フィリピン国では、1991 年の地方分権法の施行以後、地方自治体の行政能力向上が急務となっています。総合地域開発の分野でも、その権限が地方へと移譲される一方で、多くの自治体においては効果的な政策を実施しうる人的資源や財政基盤を有していない状況にあります。

一方、日本では、地方自治体による独自の地域づくりの経験が蓄積されてきました。その過程において、行政と地域住民、民間セクターとの協力関係や住民の主体的な参加が地域振興にとって重要な役割を果たしている事例が数多く見られます。大分県の一村一品運動も、戦後の農村が抱える過疎化や高齢化といった課題に対し、住民自らのアイデアや活動を行政が支援していくという構図のなかで生まれたものです。

JICA 九州国際センターは、このような地域振興の経験を途上国に伝え、同時にそれらの国々との地域間交流を促進することを目的として、平成 11 年度から大分県と共同で「地域振興行政セミナー」（13 年度から「一村一品運動セミナー」に改称）を実施してきました。

本調査は、同コースの中間評価とともに、13 年度から新規に実施されることとなった「フィリピン地方自治クラスター活性化セミナー」の計画策定のための事前調査の結果をまとめたものです。本報告書が、両コースの効果的な実施に役立つものと期待されます。

最後に、現地での調査及び本報告書のとりまとめにあたられた団員各位、本調査にあたり多大なるご協力をいただいた在外公館、フィリピン国政府機関、専門家の皆様、並びにその他多くの関係者の方々に対し謝意を表するとともに、本研修の実施にあたって一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 13 年 11 月

国際協力事業団
九州国際センター
所 長 山口 三郎

1. DILG クラスタ開発プロジェクトサイト視察

水田における魚養殖 (San Miguel, Iloilo)



有機野菜栽培モデル農園 (New Lucena, Iloilo)



2. 現地セミナー

オープニング



後藤団長による講演

